

問1 日本の古墳時代にあたる4世紀から6世紀ごろ、朝鮮半島では3つの国家が互いに勢力を競い合っていました。この3つの国家の組み合わせとして正しいものを次から選びなさい。（2024年 滋賀公立入試 類似）

1. 高句麗・百済・新羅      2. 魏・呉・蜀      3. 隋・唐・宋      4. 渤海・高麗・新羅

問2 島根県内の古墳調査において、鍵穴のような形をした古墳が存在する一方で、長方形を二つ繋ぎ合わせたような形状を持つ古墳や、単純な円形の古墳も確認されています。この「長方形を二つ繋ぎ合わせたような形状」を持つ古墳の形式として正しい名称を選びなさい。（2025年 島根公立入試 類似）

1. 前方後方墳      2. 上円下方墳      3. 八角墳      4. 双方中円墳

問3 大和政権の時代、大陸から移住してきた渡来人がもたらした技術や文化について述べたものとして、最も適切なものはどれか。（2023年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 金属を精錬する技術や、高温で焼いて作る硬い土器である須恵器の製作技術      2. 唐の法律にならって作られた大宝律令などの統治制度      3. 九州沿岸を守るために配置された防人による防衛の仕組み      4. 遣隋使によって直接もたらされた、隋の進んだ政治制度

問4 古墳時代に大陸からの渡来人がもたらした技術や文化について、当時の状況を説明した文として最も適切なものはどれか。

（2024年 鳥取公立入試 類似）

1. 山の斜面を利用した穴窯を築き、高温で焼き上げる硬質の須恵器の製法が伝わった。      2. 木製農具や石包丁を用いた水田稲作とともに、赤褐色で薄手の土器が広まった。      3. 仏教が伝来し、寺院の屋根を飾るための瓦を焼く技術が初めて日本列島に導入された。      4. 表面に縄目の文様を施し、食料を煮炊きするための厚手の土器が各地で作られた。

問5 古墳時代に、前方後円墳という特定の形式が日本各地の有力者の墓として採用されたことは、当時の政治状況においてどのようなことを意味していますか。（2018年 長崎県公立入試 類似）

1. 近畿地方のヤマト政権（大和朝廷）の影響力が各地に及んでいたこと      2. 各地の豪族が独自の宗教観に基づき、異なる形式の墓を競って造ったこと      3. 大陸から伝来した仏教に基づき、全国一斉に寺院の建立が始まったこと      4. 狩猟・採集中心の生活から、稲作を中心とする社会へ移行し始めたこと

問6 古墳時代を象徴する墓の形式で、円形と方形を組み合わせた鍵穴のような独特の形状を特徴とし、大阪府にある日本最大の規模を誇る大仙古墳（伝仁徳天皇陵）にも採用されている名称を答えなさい。（2025年 島根公立入試 類似）

1. 前方後円墳      2. 前方後方墳      3. 円墳      4. 方墳

問7 古墳が作られていた時代に、中国大陸や朝鮮半島から移り住んできた人々が果たした役割について、技術や文化の面から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 岡山公立入試 類似）

1. 須恵器の製作技術や金属加工、漢字、仏教などの高度な文化・技術を伝えた。      2. 唐の優れた制度や文化を直接日本へ持ち帰るため、定期的に使節として派遣された。      3. 鉄砲やキリスト教を日本に伝え、ヨーロッパとの貿易（南蛮貿易）を主導した。      4. 九州北部の防備にあたりとともに、防人として東国から徴集された。

問8 古墳時代から奈良時代にかけて、朝鮮半島や中国大陸から日本列島へ移り住み、当時の日本に新しい文化や技術を伝えた人々を何と呼びますか。（2023年 岡山公立入試 類似）

1. 渡来人      2. 遣唐使      3. 南蛮人      4. 防人

問9 5世紀頃、ヤマト政権の王が中国の南朝へ使いを送った主な目的として、最も適切な説明はどれか。（2020年 鳥取公立入試 類似）

1. 朝鮮半島南部における軍事的な指揮権の承認を得て、武器や農具の原料となる鉄資源を安定的に確保するため      2. 中国の進んだ律令制度を学び、仏教を公認することで、天皇を中心とした中央集権体制を確立するため      3. 魏の皇帝から「親魏倭王」の称号と金印を授かり、国内の豪族に対して自らの正当性を示すため      4. 白村江の戦いで敗れた後、唐との国交を回復し、大陸の最新文化や技術を積極的に導入するため